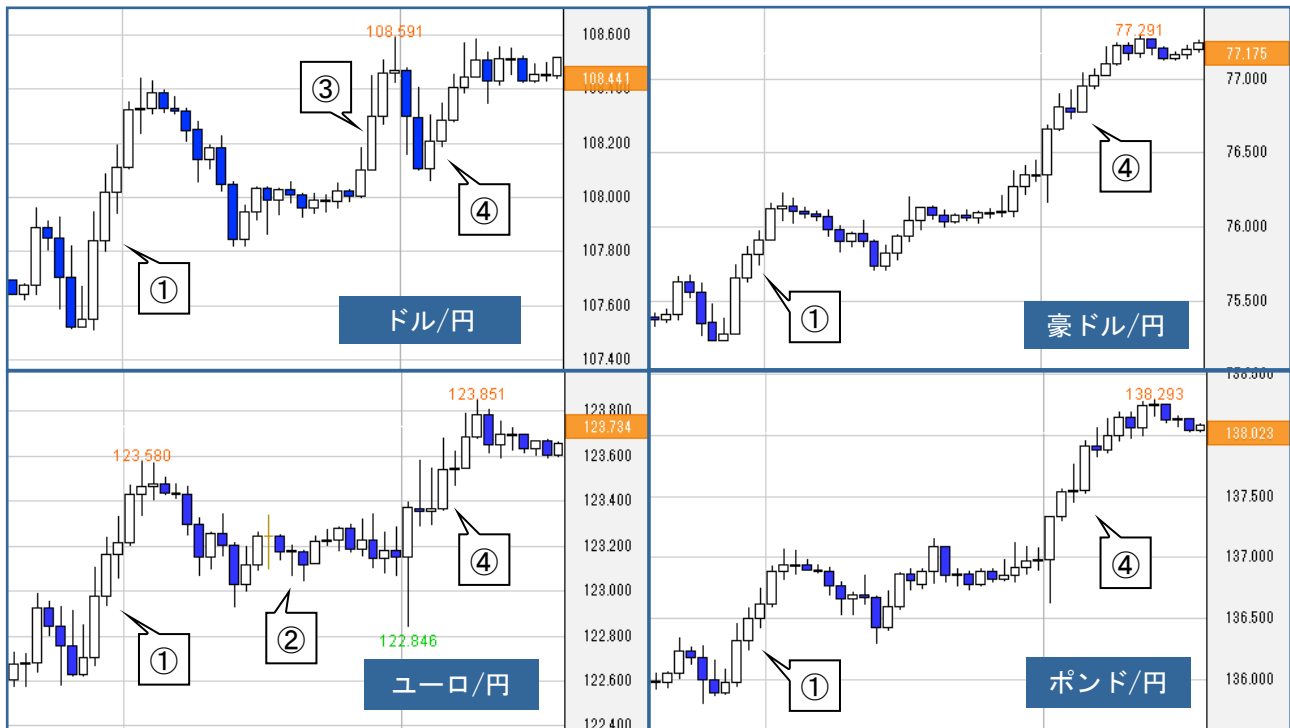


1月7日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、戻りを試す展開へ

4日(金)の為替相場

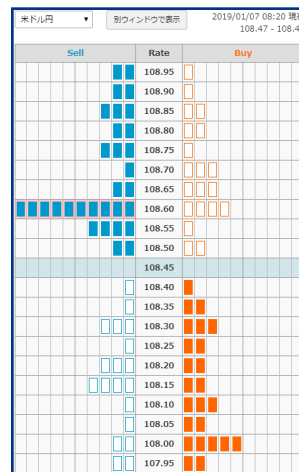


期間: 4日(金)午前7時10分~5日(土)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 正月休み明けの本邦実需筋によるドル買い・円売り観測や、本邦金融当局(金融庁、財務省、日銀)による三者会合が午後開催されるとの報道を受けて円が全般的に軟化した。中国が、米中の次官級通商協議が7日・8日に北京で行われると明らかにした事も、過度なリスク回避ムードの後退に繋がった。なお、浅川財務官は三者会合後の会見で、年明け後の急激な円高進行に対して懸念を表明した上で、必要があれば適切に対応するとのスタンスにまったく変わりはないと強調した。
- ② ユーロ圏12月消費者物価指数(HICP)・速報値は前年比+1.6%と、予想(+1.7%)を下回る伸びにとどまり前回(+2.0%)から減速した。なお、食品やエネルギーなどを除いたコアHICPは前年比+1.0%と予想通りに前回から横ばいだった。
- ③ 米12月雇用統計は、非農業部門雇用者数が31.2万人増と予想(18.4万人増)を大幅に上回り、前回(17.6万人増)から伸びが加速した一方、失業率は3.9%(予想、前回ともに3.7%)に悪化した。ただ、労働参加率が63.1%に上昇(前回: 62.9%)した事が失業率を押し上げたと見られ、失業率の上昇を悪材料視する動きはなかった。その他、注目の平均時給は前月比+0.4%、前年比+3.2%と予想(+0.3%、+3.0%)を上回る伸びを記録。総じて良好な雇用統計との評価からドル買いが優勢となった。
- ④ パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が「FRBは市場のリスク懸念に慎重に耳を傾けている」「必要に応じて迅速かつ柔軟に政策を調整する用意がある」と発言。利上げ休止に含みを持たせる内容と受け止められドル売りに傾いた。しかし、パウエル議長の発言を好感して米国株が大幅に上昇する中、クロス円で円売りが強まるとドル/円も再び上昇した。なお、中国当局が預金準備率の引下げに動いた事も、市場心理の改善に繋がった模様。

| 4日(金)の株・債券・商品市場 | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|--------------------|---------------------|
| 日経平均 | 豪ASX | 上海総合 | 英FT | 独DAX |
| 19561.96 ▼452.81 | 5619.355 ▼14.050 | 2514.868 △50.505 | 6837.42 △144.76 | 10767.69 △351.03 |
| NYダウ | 日10年債 | 豪10年債 | 英10年債 | 独10年債 |
| 23433.16 △746.94 | -0.0380% ▼0.0410 | 2.234% △0.059 | 1.276% △0.082 | 0.208% △0.055 |
| 米2年債 | 米10年債 | NY原油 | NY金 | |
| 2.4937% △0.1152 | 2.6677% △0.1142 | 47.96 △0.87 | 1285.80 ▼9.00 | |

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

| 予想レンジ | ドル/円 | ユーロ/円 | 豪ドル/円 | ポンド/円 |
|-------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 108.000-109.200 | 123.200-124.600 | 76.800-77.800 | 137.300-138.800 |

【ドル/円】

前週4日のドル/円は、米12月雇用統計の良好な結果を受けて108円台半ばへと反発。その後、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が利上げ休止に含みを持たせた事でドル売りに傾く場面もあったが、議長発言を好感して米国株が大幅に反発する中、対円ではドルの下値は堅かった。

その他、中国当局が預金準備率の引き下げを発表した事もあって、過度なリスク回避ムードは後退。そうした中、本日はアジア株の上昇も期待できそうで、ドル/円は堅調推移が見込まれる。108円台の値固めから109円台への戻りを試す展開となってもおかしくないだろう。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

| 日付 | 時間 | 注目度 | 経済指標、イベント等 | 前回発表 | 市場予想 |
|--------|-------|-----|-----------------------------------|------------|------------|
| 1/7(月) | 10:10 | | (日)日銀国債買入れ(1-3年、3-5年、10-25年、25年超) | - | - |
| | 16:00 | | (独)11月製造業新規受注(前月比) | +0.3% | -0.1% |
| | 16:00 | | (独)11月小売売上高指数(前月比) | +0.1% | +0.4% |
| | 19:00 | | (ユーロ圏)11月小売売上高(前月比) | +0.3% | +0.2% |
| | 21:45 | | (ユーロ圏)デギンドスECB副総裁、講演 | - | - |
| | 24:00 | ◎ | (米)12月ISM非製造業景況指数 | 60.7 | 59.0 |
| | 26:40 | | (米)ポストティック・アトランタ連銀総裁、講演 | - | - |
| 1/8(火) | 09:30 | | (豪)11月貿易収支 | +23.16億AUD | +21.75億AUD |

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。